

一般研究発表

【一般 A-1】 教育理論・思想・哲学（1ページ目）

J.H.ニューマンの教育論における知的理解の深化 — 「発展」概念に着目して—

○青木 由紀子（上智大学大学院・院生）

Viola Spolin の演劇教育思想にみるエネルギー概念の特徴

○井谷 信彦（武庫川女子大学）

「総合的な学習の時間」における生き方の探究の考察 — 鈴木大拙の柔軟心

○岩瀬 真寿美（同朋大学）

務台理作の教育理念における「個人」－「国家」－「人類」の検討

— 戦前・戦後の意味変容に着目して—

○金井 徹（尚絅学院大学）

森昭と「特設道徳」論争 — カント解釈に着目して—

○川上 英明（東京大学大学院・院生）

戦前の行刑における教育刑思想 — 正木亮の「一般教誨」論を手掛かりに—

○幸崎 大樹（北海道大学大学院・院生）

フランス・アルザス地方におけるライシテの特異性とその思想史的系譜

○小山 誠南（北海道大学大学院・院生）

Bildung 概念再評価の動向 — インクルージョン教育論を中心に

○津田 純子（新潟大学・名誉教授）

高坂正頭の Kant 解釈の戦前・戦後比較

— 『Kant 解釈の問題』と『続 Kant 解釈の問題』の比較を通じて—

○中村 優（東京大学大学院・院生）

「拡張的学習」論に基づく「教える」という営みの再構築が持つ課題と可能性

○畠山 大（岩手県立大学）

一般研究発表

【一般 A-1】 教育理論・思想・哲学（2ページ目）

生物医科学的な認知能力増進の可能性と課題

○堀内 進之介（東京都立大学・客員研究員）

相模原事件と優生思想 ―重度障害者の生きる権利をめぐる―

○前島 康男（東京電機大学） **【発表辞退】**

読書する教養主義 阿部次郎の教養論と読書論の再検討

○松井 健人（東京大学大学院・院生）

「高等教育の哲学」の研究動向とその射程：古典的大学論を超えて

○柳田 和哉（大阪大学大学院・院生）

「すべてに抗して」記憶を継承するために

——ディディ＝ユベルマンのイメージ論を糸口として——

○李 舜志（日本学術振興会特別研究員PD）

一般研究発表

【一般 A-2】 教育史

調査対象としての尋常小学一年生 —明治期・大正期の教育書・教育雑誌から—

○有本 真紀（立教大学）

土田杏村の自由大学理念構築に関する問題点

—英国労働者教育についての情報受信を中心に—

○岡本 洋之（兵庫大学）

戦後の標準学力テスト（検査）開発の歴史 ～都道府県別調査の結果を中心に～

○北野 秋男（日本大学）

1950年代の山形県における地域教育サークル運動の研究

○久島 裕介（東京大学大学院・院生）

生徒の懲戒方法の効果と意義に関する言説の歴史研究

—明治期「学校管理法書」中の罰に着目して—

○水谷 智彦（尚絅大学）

1950年前後の学校における健康教育

～1949年中等学校保健計画実施要領（試案）「成熟期への到達」を焦点に～

○柳園 順子（姫路大学）

大田堯の科学教育論 —1940年代から50年代の教育実践との関連において

○山田 俊弘（大正大学・非常勤講師）

戦間期における「学校と家庭の連絡」の模索

—東京府青山師範学校附属小学校を事例として—

○山梨 あや（慶應義塾大学）

一般研究発表

【一般 A－3】 学校制度・経営

中国農村地域におけるスクールリーダー教育に関する研究の動向

○殷 爽（九州大学大学院・院生）

合同学校運営協議会の設置形態と学校統廃合

○大橋 保明（名古屋外国語大学）

教育課程特例制度の現状と課題

○押田 貴久（兵庫教育大学）

子どもの放課後活動と教員の働き方改革－日本とドイツ－

○坂野 慎二（玉川大学）

保護者アンケートにおける「自由記述」の活用

－学校評価における KH Coder による分析の試み－

○仁科 光一（豊島区立椎名町小学校）

教育困難校における教員の認識変容と実践に関する研究

○村本 洋介（東京大学大学院・院生）

一般研究発表

【一般 A-4】 教育行財政・教育法

米国ノースカロライナ州の学校段階区分の变革

—シャーロットメックレンバーグ学区の教育環境整備に焦点をあてて—

○星野 真澄（筑波大学・人間系客員研究員）

中核市への教員人事権移譲をめぐる地方教育政治過程 —島根県松江市を事例として—

○前田 麦穂（日本学術振興会特別研究員 PD／兵庫教育大学）

シカゴ市における閉校計画に対する地域と教員組合の共同

○山本 由美（和光大学）

教育費支援情報に関する都道府県の広報のあり方

○渡部（君和田） 容子（近畿大学）

一般研究発表

【一般 A－5】 比較・国際教育

欧州の音楽大学を対象とした質保証機関 Music Quality Enhancement の取組み

○赤池 美紀（東北大学） **【発表辞退】**

留学生を対象とした教育実習モデル形成の試み

○市川 桂（都留文科大学）

ドイツにおける学校の社会的役割の拡大と多職種連携

○井本 佳宏（東北大学）

留学言説の変容過程に見る留学の職業的レリバンス

○太田 知彩（名古屋大学大学院・院生）

留学生 30 万人計画の政策的検証と今後の課題

○太田 浩（一橋大学） **【発表辞退】**

大洋州諸国の中等教育における校内評価の共通性

○奥田 久春（三重大学）

学校現場の多文化化に対する大学生の意識

○馬場 智子（岩手大学）

中国における都市近郊農村家庭の教育戦略

○付 江天（上智大学大学院・院生）

遠隔授業コンテンツからみた日本と韓国の初等教育段階における英語教育

○山本 元子（常磐会学園大学）

○李 知妍（常磐会学園短期大学・非常勤講師）

一般研究発表

【一般 A-6】 教育方法・教育課程

教師による多文化教育の実践記録がもつ可能性

—ヘンリー・ジル―の「声」概念を手がかりに—

○植松 千喜（東京大学大学院・院生）

高等学校段階における STEAM 教育で何を教えるかを探る

○大竹 政美（北海道大学）

協同的な学習の会話フロアにおける公共圏の生成

○金田 裕子（宮城教育大学）

キース・ジョンストンの学校教育及び教師観

：学校現場におけるインプロ（即興演劇）の活用をめぐる

○園部 友里恵（三重大学）

生徒の学びと顧問養成 —高校演劇大会における生徒講評活動の派生的効果について

○中島 憲（北海道大学大学院・院生）

話し合い活動において発生しうるいじめの予防方法と話し合い活動を通したいじめ予防方法

○日野 陽平（加藤学園高等学校）

教授学研究としての授業研究のあり方 —「陶冶 Bildung」の位置づけをめぐる—

○松田 充（広島大学）

林竹二の学問における「授業」の意義 —「自己の再造」の契機

○吉村 敏之（宮城教育大学）

一般研究発表

【一般 A-7】 生活指導

宮坂哲文の生活指導論に関する一考察

——「仲間づくり」に焦点をあてて——

○星川 佳加（大阪健康福祉短期大学）

一般研究発表

【一般 A－8】 教科教育

郷土における直接的経験を基盤として構成される知識構造モデル描出手続きの検討

○飯島 敏文（大阪教育大学）

高等学校保健体育科実技における事故等予防教育のあり方

○橘田 進（帝京平成大学）

学校音楽の「カリキュラム経験」 一生徒の「教科経験」の意味付与一

○笹野 恵理子（立命館大学）

一般研究発表

【一般 A-10】 技術・職業教育

Jリーグ登録選手のジュニア期の経歴 –ユースクラブのキャリア形成支援の必要性–

○望月 由起 (日本大学)

一般研究発表

【一般 A-11】 幼児教育・保育（1ページ目）

日本の保育学における「省察」の「ふり返し」への変質

：コルトハーヘンのリフレクション論からの示唆

○安部 高太朗（郡山女子大学短期大学部）

○吉田 直哉（大阪府立大学）

○鈴木 康弘（八戸学院大学短期大学部）

シュタイナー教育において楽器演奏がもたらす効果 —脳波測定による分析

○井藤 元（東京理科大学）

○山下 恭平（東京理科大学）

○徳永 英司（東京理科大学）

デンマークの保育施設における言語評価プログラム

—言語スクリーニングテスト実施の現状に着目して—

○上田 星（関西学院大学大学院・院生）

幼児期における探究的学びの一考察

—スウェーデン S 行政区公立保育者の共同研究を手掛かりに—

○太田 素子（和光大学・名誉教授）

1950年代のお茶の水女子大学附属幼稚園における保育計画と保育実践

—『幼児の教育』誌の検討を中心に—

○小尾 麻希子（武庫川女子大学短期大学部）

小川一佐伯論争における保育計画をめぐる相克

—保育実践における保育者の予測の成立要件に着目して—

○鈴木 康弘（八戸学院大学短期大学部）

○吉田 直哉（大阪府立大学）

○安部 高太朗（郡山女子大学短期大学部）

一般研究発表

【一般 A-11】 幼児教育・保育（2ページ目）

第二次世界大戦後の幼児保育の再開に関する一考察

—興望館セツルメント保育園の利用児を手掛かりとして—

○田澤 薫（聖学院大学）

昭和20年代の保育カリキュラムづくりに関する実証的研究（2）

—神奈川県幼稚園・保育所の場合

○寺部 直子（名古屋柳城女子大学・研究員）

○豊田 和子（名古屋柳城女子大学）

○清原 みさ子（名古屋柳城女子大学・研究員）

就学前教育保育における文化とエスニシティの認識：多文化の保育園を事例に

○長江 侑紀（東京大学大学院・院生）

子どもの主体的な学びにおける保育者の役割

○中西 さやか（佛教大学）

プレイパークの利用者と運営者の視点からの横断的研究調査の意義 —予備的な見地より

○早川 礎子（小田原短期大学）

宍戸健夫による保育構造論の構築に対する教育学の影響

○吉田 直哉（大阪府立大学）

一般研究発表

【一般 A-12】 初等・中等教育

現場の視点から見た公立高校の学校改革 —「堀川の奇跡」が生まれた背景—

○秋山 吉則（京都教育センター(高校問題研究会)）

なぜ学力格差は是正されなければならないのか

○数実 浩佑（日本学術振興会特別研究員 PD）

外国につながる生徒の「現代社会」での学び

—社会問題に関するムスリムの生徒の認識変容—

○黒田 協子（上智大学大学院・院生）

エビデンスと実践知の統合は可能か？ —小学校学級活動を事例とした検討—

○長谷川 祐介（大分大学）

公立中学校の進路指導実践とカリキュラムに関する一考察

—社会経済的背景が厳しい学校を事例として

○濱元 伸彦（関西学院大学）

高等学校の進路指導「教師の困惑とは何か」 北海道内中堅受験校の生徒調査の考察

○三関 直樹（北海道大学大学院・院生）

農業政策における学校教育

○渡邊 綾（一橋大学大学院・院生 日本学術振興会特別研究員（DC2））

一般研究発表

【一般 A-13】 高等教育・中等後教育

専門学校教員のキャリア形成と専門性

- 植上 一希 (福岡大学)
- 佐藤 昭宏 (ベネッセ教育総合研究所)
- 児島 功和 (山梨学院大学)
- 瀧本 知加 (東海大学)
- 丹田 桂太 (福岡大学)

保護者を主たる構成員とする「大学教育後援会」の役割と可能性

ー全国アンケート調査の実施結果もふまえてー

- 大川 一毅 (岩手大学)

米国の大学における地域連携専門職の職能開発

ーキャンパス・コンパクトの取り組みに注目して

- 五島 敦子 (南山大学)

高等教育における STEM 分野進学のジェンダー差

- 田邊 和彦 (大阪大学大学院・院生)

米国州立総合大学におけるカリキュラムマネジメントに関する一考察

～日本との親和性から得られる示唆～

- 林 透 (山口大学)

大学生の人権意識を高めるケーススタディ ～地域連携教育を活用して～

- 峰 司郎 (筑紫女学園大学・非常勤講師)
- 山田 明 (九州共立大学)

「教育無償化」論議の経緯と特徴：2020 年第 201 回の国会審議から

- 渡部 昭男 (大阪成蹊大学)

一般研究発表

【一般 A-14】 教師教育

アメリカにおける初等教育教員養成の成立過程

—1920年代の「教育記録(record keeping)」の受容に着目して—

○奥田 修史（筑波大学大学院・院生）

知識・技能の習得に関する「イメージ化」が学習者に及ぼす影響

—教職課程学生へのインタビュー調査を中心に—

○小出 禎子（愛知工業大学）

初任者研修におけるメンタリング —課題と解決モデル—

○後藤 郁子（お茶の水女子大学基幹研究院研究員）

栄養教諭養成課程に関する現状と課題 —養成校に対する意識調査をもとに—

○佐久間 邦友（日本大学）

○田中 真秀（大阪教育大学）

○本山 敬祐（岩手大学）

「塾講師に向けた職業的社会化」の検討

：「学校で教える塾講師」のライフストーリー・インタビューを通して

○鈴木 繁聡（東京大学大学院・院生）

教師教育におけるリフレクションの支援手法に関するレビュー

○中村 駿（立教大学）

宗教科教員の葛藤に関する研究

○李 愛慶（東京大学大学院・院生）

非正規雇用教員の現状と資質・力量育成に関する総合的研究

○和井田 節子（共栄大学）

一般研究発表

【一般 A-15】 社会教育・生涯学習

フィンランドの地方都市における生涯学習講座の参加促進要因
—口ヴァニエミ市・市民カレッジへの調査から—

○大谷 杏（福知山公立大学）

準市場における事業受託団体の変質とその課題
——地域若者サポートステーション事業に係る定量的分析

○小山田 建太（常磐大学）

災害から学ぶ生き抜く力

○佐藤 実芳（愛知淑徳大学）

社会教育実践家によるデモクラシー・欧米成人教育の受容と展開
—戦間期東京市の主要社会教育課長を中心に—

○関 直規（東洋大学）

地域の学習支援教室における支援者の専門性に関する考察

○瀬戸 麗（大阪大学大学院・院生）

学校地域間連携活動におけるゆるやかな繋がり機能

：多種多様なボランティアの結びつきに着目して

○中野 綾香（東京大学大学院・院生）

アメリカにおける連帯経済と民衆の学び —ハイランダー・フォークス쿨の実践から—

○藤村 好美（東京大学・非常勤講師）

関係人口創出・拡大における外部人材導入の意義

—北海道石狩市における食資源の活用による取組みを事例に—

○遊佐 順和（札幌国際大学短期大学部）

一般研究発表

【一般 A-16】 教育心理学

クラスサイズ及び学区 SES と学力推移

○山森 光陽（国立教育政策研究所）

一般研究発表

【一般 A-18】 特別支援教育・特別ニーズ教育

支援を要するのは誰か 一会議における要支援児童と支援の策定プロセス―

○伊藤 駿（広島文化学園大学）

エピソード記述の特別支援教育学研究への援用可能性

―重症心身障害児施設における療育実践の検証をとおして

○垂髪 あかり（神戸松蔭女子学院大学）

特別ニーズ教育の観点からの外国の背景のある子どもの支援に関する一考察

○是永 かな子（高知大学）

生涯学習が知的障害者の主体形成に与える影響

○鈴木 菖（静岡県立富士特別支援学校）

緊急事態宣言下での子ども・保護者・教師間の関わりの相互性

：特別支援学校における ICT を活用した実践から

○竹 美咲（愛育学園，東京学芸大学 個人研究員）

○湯浅 周子（愛育学園）

身体性から考える障害疑似体験

○村田 観弥（大阪成蹊大学）

一般研究発表

【一般 A-19】 図書館・教育情報学

学校図書館サービスと公共図書館サービスの比較検討

○前田 稔（東京学芸大学）

テーマ型研究発表

【テーマ B-1】 市民性教育の課題

「共生教育」のナショナルな基準の評価に関する一考察
—南アフリカ共和国の Life Orientation の試験を事例に—
○坂口 真康（兵庫教育大学）

テーマ型研究発表

【テーマ B-2】 学校のリアリティと教育改革の課題

「主体的学び」の経験：誤認と認識の不在

○香川 奈緒美（島根大学）

大学入試の共通試験改革が高校現場に与える影響をめぐる考察

—首都圏の高校へのインタビュー調査を踏まえて—

○中村 恵佑（東京大学大学院・院生）

○前田 圭介（早稲田大学高等学院）

○佐藤 恵律（学校法人市川学園 市川中学校・高等学校）

父母の教育負担とストレス

○森村 繁晴（大東文化大学・非常勤講師）

テーマ型研究発表

【テーマ B-3】 世界の教育改革動向

ブータンにおける就学前教育の現状と課題

○平山 雄大（早稲田大学）

テーマ型研究発表

【テーマ B-4】 若者の移行過程変容と学校

地方の若者の幸せと都市の若者の幸せ

○長尾 由希子（聖カタリナ大学）

在日ブラジル学校出身生徒の日本における大学進学に関する一考察

○ヨシイ オリバレス ラファエラ（東京大学大学院・院生）

テーマ型研究発表

【テーマ B-5】 ジェンダーと教育

女子大学生のジェンダー形成プロセス ―若者文化を通して再生産される女性の役割―

○石倉 瑞恵（石川県立大学）

児童の頭痛及び腹痛等不定愁訴と気象変化についての一考察

○岡田 桂子（横浜国立大学大学院・院生）

テーマ型研究発表

【テーマ B-6】 道德教育の改革動向

防災道德 ―授業の再構成と新しい実践―

○谷村 千絵（鳴門教育大学）

「特別の教科 道德」におけるハンナ・アレント政治論の射程

○樋口 大夢（東京大学大学院・院生）

テーマ型研究発表

【テーマ B-8】 戦後教育史の諸問題

大田堯の「生命（いのち）」の思想と「戦後教育学」

—「戦後知」の意義と拡充の視点から—

○小幡 啓靖（一般社団法人実践倫理宏正会）

1970年代の養護教諭養成制度における養護教諭の専門性に関する一考察

○柏木 睦月（東京大学大学院・院生）

戦後改革期における信濃教育会存続の歴史的意味

—教育文化活動を中心にした職能団体としての改革過程

○越川 求

障害児の普通学校就学と地域で「生きる」ということ

—梅谷尚司の就学運動に焦点を当てて—

○末岡 尚文（東京大学大学院・院生）

不登校問題の「病理化論」再考 —1970年代の精神医学に着目して—

○水谷 千景（京都大学大学院・院生）

発達保障論と全面発達論の交差

○森 和宏（東京大学大学院・院生）

テーマ型研究発表

【テーマ B-9】 教育学の問い直し

対人援助職の専門家はAI化時代の実践とどのように対峙するべきなのか

○廿日出 里美（安田女子短期大学） **【発表辞退】**

教育における「機械原理」と「生命原理」との比較、及び両原理の統合を助ける授業デザイン

○守屋 明佳（仮説実験授業研究会） **【発表辞退】**

テーマ型研究発表

【テーマ B-10】 子ども問題と教育・福祉（1ページ目）

ネットいじめ調査からみえる子どもたちの「分断」

- 原 清治（佛教大学）
- 山内 乾史（神戸大学）
- 浅田 瞳（華頂短期大学）
- 松浦 善満（大阪千代田短期大学）
- 小針 誠（青山学院大学）
- 大多和 直樹（お茶の水女子大学）
- 小林 至道（青山学院大学）

災いの時代と子どもの声

ーセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 2020 年春・緊急子どもアンケートを例にー

- 安部 芳絵（工学院大学）

児童養護施設で暮らす子どもたちの教育課題 ー教育福祉論に着目してー

- 宇田 智佳（大阪大学大学院・院生）

ポストニューディール期における拡張学校の試み

ーニューヨーク市における ADNS（常設地域学校）の事例から

- 倉石 一郎（京都大学）

矯正教育における教育学理論の応用に関する史的検討

ー1960 年代までの議論を中心として

- 竹原 幸太（東京都立大学）

移民の子どもと教育福祉：教職員による「生活」への働きかけ

- 本間 桃里（京都大学大学院・院生）

子どもの貧困対策における「学習支援によるケア」概念・モデルの考察

ー教育、福祉、居場所の意義に着目して

- 松村 智史（東京都立大学・博士研究員）

テーマ型研究発表

【テーマ B-10】 子ども問題と教育・福祉（2ページ目）

少年教護院における入所要件および特別な処遇に関する研究

○山崎 由可里（和歌山大学）

乳幼児教育課程の病弱教育にかかわる学習の動機づけと課題

—終末期の子ども支援にかかわる検討を中心に—

○山本 智子（国立音楽大学）

テーマ型研究発表

【テーマ B-11】 東日本大震災と教育学研究

3・11 後の教育実践 (2) 一原発被災校の教育実践記録を中心に

○大森 直樹 (東京学芸大学)

○大橋 保明 (名古屋外国語大学)

テーマ型研究発表

【テーマ B-12】 「知的財産教育学」を構想する

あるべき人材育成の方向性に対する知財創造教育の可能性

○上野 翼（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

伝統的な産品を活用した地域の伝統・文化の考察と発信

：地理的表示、地域観光、知財教育への示唆

○香坂 玲（名古屋大学）

○堀江 未央（岐阜大学）

知財教育学が対象とする領域の整理

○世良 清（三重県立四日市商業高等学校）

○吉田 拓也（四天王寺東高等学校・中学校）

知的財産教育および知財教育に関する研究の動向

～CiNii掲載の論文タイトルを用いたテキストマイニング～

○吉田 拓也（四天王寺東高等学校・中学校）

○世良 清（三重県立四日市商業高等学校）

テーマ型研究発表

【テーマ B-13】 デジタル時代の教育学

COVID-19 時代のデジタル・シティズンシップ教育の可能性

○坂本 旬（法政大学）

デジタル試験と記述式問題の採点 —フィンランドの大学入学資格試験の例より—

○高橋 亜希子（南山大学）

テーマ型研究発表

**【テーマ B-14】 Educational Issues from Global Perspectives
(English Session)**

The Study on the Future Image of Austrian Higher Education System

○田中 達也（釧路公立大学）

The Challenges of Civic Education Toward the Realization of Deliberative Democracy

○平井 悠介（筑波大学）